

4 局経営方針の達成状況（概要）

目標像	有権者の意思が的確に反映される社会の実現		
使命	法に基づく「選挙に関する事務」及び直接請求等の「選挙に関係のある事務」を厳正・円滑かつ効果的に実現すること		
経営課題 1：制度の創設に伴う体制の整備		評価	
		業績 目標	達成 目標
戦略 1：国民投票法にかかる名簿抽出システムの構築		B	ア
具体的取組①：有権者名簿抽出システムの構築を開始	②		
経営課題 2：厳正・円滑でかつ効率的な選挙の管理執行		評価	
		業績 目標	達成 目標
戦略 1：投票環境の改善と事務の整備・適正化		B	ア
具体的取組①：選挙執行のためのマニュアルの修正	②		
具体的取組②：選挙事務従事者の確保	②		
具体的取組③：投票管理システムの改善	②		
具体的取組④：選挙開票用計数器の計画的更新	②		
具体的取組⑤：不適正な会計事務の再発防止	②		
経営課題 3：投票率の向上		評価	
		業績 目標	達成 目標
戦略 1：若年層対策		B	ア
具体的取組①：低予算で効果的な啓発のあり方の検討	②		

(評価結果の凡例)

◆業績目標

- ①：目標を大きく上回る達成
- ②：目標を概ね達成
- ③：目標が達成できなかった
 - (i) 取組は予定どおり実施したが、結果として目標を達成できなかった
 - (ii) 課題が生じ予定した取組を実施できなかった、または進捗が遅れている
 - (iii) 環境変化等の影響を受け、取組の優先度が下がり、取組を遂行する必要性が薄れた

◆達成目標

- A：期待を上回る成果が得られている
- B：概ね期待どおりの成果が得られている
- C：期待する成果は得られていない
- D：環境変化等の影響を受け、戦略を遂行する必要性が薄れている

◆対応方向

- ア：業績目標を達成し、見込んだ成果も得られており、今後より一層効果的・効率的に取組を実施していくことが必要
- イ：業績目標が未達成の取組があり、見込んだ成果も得られていないため、取組の改善・見直しが必要
- ウ：業績目標を達成しているのに、成果が得られていないため、実効性のある取組への見直し・再構築が必要
- エ：業績目標が未達成であるのに成果が得られており、達成目標のあり方や取組の有効性・必要性の検討が必要
- オ：環境変化等により、戦略・取組の抜本的な見直しが必要